

主要生命保険会社の令和8年3月期決算の概要

・ 損益の状況（単体）

- 保険料等収入は、国内金利の上昇などにより一時払円建て保険の販売が増加したことなどから、前年同期に比べ増収。
- 当期純利益（純剰余）は、有価証券売却損の増加等によりキャピタル損益が悪化したものの、利息及び配当金等収入の増加を受けて基礎利益が増益したことなどにより、前年同期に比べ増益。

（単位：億円）

	令和6年3月期	令和7年3月期	令和8年3月期	前年比
保険料等収入	365,908	358,152	389,356	31,204
基礎利益	37,316	41,780	46,742	4,962
キャピタル損益	▲2,292	▲4,569	▲20,686	▲16,117
臨時損益	▲4,978	▲6,636	2,940	9,576
特別損益	▲2,102	▲2,015	6,251	8,266
当期純利益（純剰余）	19,979	22,880	25,379	2,499

（注）日本生命、第一生命、明治安田生命、住友生命、太陽生命、大同生命、富国生命、大樹生命、朝日生命、ソニー生命、ジブラルタ生命、アクサ生命、アフラック生命、メットライフ生命、東京海上日動あんしん生命、第一フロンティア生命、三井住友海上プライマリー生命、プルデンシャル生命、三井住友海上あいおい生命、ニッセイ・ウェルス生命、かんぽ生命の21社を集計。